



エコシップマーク

http://www.ecoship.jp

エコシップ・ モーダルシフト事業の概要。

■目的

エコシップ・モーダルシフト事業は、一般貨物の輸送に関し、海運事業者、荷主企業等が一体となって、環境負荷が少なく省エネ・CO₂削減に効果のあるフェリー、RORO船、コンテナ船、自動車船の利用を促進することにより、海上貨物輸送への一層のモーダルシフトを図ることを目的とします。

■事業内容

海上輸送へのモーダルシフトに貢献する荷主企業及び物流事業者を選定して、エコシップマークの使用を認めるとともに、特に貢献度の高い優良事業者を顕彰します。

■対象航路

一般貨物輸送において、フェリー、RORO船、コンテナ船、自動車船等モーダルシフトの受皿となる航路(原則100km以上、除く沖縄航路、離島航路)

■選定方法

フェリー、RORO船、コンテナ船、自動車船事業者(エコシップ・モーダルシフト事業実行委員会参加事業者)、からの推薦を基に、学識経験者、国土交通省を含めた「選定委員会」で選定

■選定基準

1. 海上貨物総輸送量/総貨物輸送量(トンキロ)が20%以上の輸送に船舶を利用した者(会社又は事業所・工場単位)。
2. 前年度の輸送実績に対し、海上輸送量(トンキロ)のシェアが10%以上改善した者。
3. 海上貨物輸送へのモーダルシフトを行ったことで、CO₂の排出量を陸上輸送の場合と比べて、10%以上削減した者。

■実施主体

エコシップ・モーダルシフト事業実行委員会

■エコシップ・モーダルシフト事業実行委員会参加事業者

<フェリー事業者>13者

オーシャントランス株式会社、川崎近海汽船株式会社、関西汽船株式会社、四国開発フェリー株式会社、ジャンボフェリー株式会社、商船三井フェリー株式会社、新日本海フェリー株式会社、瀬戸内海汽船株式会社、太平洋フェリー株式会社、株式会社ダイヤモンドフェリー、阪九フェリー株式会社、宮崎カーフェリー株式会社、株式会社名門大洋フェリー

<RORO・コンテナ・自動車船事業者>14者

井本商運株式会社、川崎近海汽船株式会社、近海郵船物流株式会社、栗林商船株式会社、商船三井フェリー株式会社、鈴与海運株式会社、大王海運株式会社、トヨフジ海運株式会社、日藤海運株式会社、日本海運株式会社、八興運輸株式会社、株式会社フジトランスコーポレーション、プリンス海運株式会社、マロックス株式会社

エコシップ・モーダルシフト事業実行委員会

○事務局：日本長距離フェリー協会 電話：03-3265-9685 ■担当：三膳、渡辺

○日本内航海運組合総連合会調査企画部 電話：03-3263-4630 ■担当：野口、山谷

○国土交通省海事局内航課 電話：03-5253-8111 ■担当：佐藤（内43452）、畑中（内43453）、山本（内43462）、吉野（内43463）